

11月のスケジュール

※緑は森の家イベント
※展示場は水曜定休日

1	火	点字記念日 すしの日	16	水	幼稚園記念日
2	水	阪神タイガース記念日	17	木	将棋の日
3	木	文化の日	18	金	スクラップブック(北欧展示場)
4	金	スクラップブック(北欧展示場)	19	土	住まいづくりセミナー(北欧展示場)
5	土	住まいづくりセミナー(北欧展示場)	20	日	薪ストーブ点火式(北欧展示場)
6	日	アパート記念日	21	月	インターネット記念日
7	月	知恵の日	22	火	大工さんの日
8	火	立冬	23	水	勤労感謝の日
9	水	119番の日	24	木	オペラ記念日
10	木	エレベーターの日	25	金	ハイビジョンの日
11	金	フラダンス教室(北欧展示場)	26	土	住まいの作り方教室(北欧展示場)
12	土	住まいづくりセミナー(北欧展示場)	27	日	クリスマスパーティー(北欧展示場)
13	日	うるしの日	28	月	太平洋記念日
14	月	埼玉県民の日	29	火	議会開設記念日
15	火	日常写真の楽しみ方(北欧展示場)	30	水	カメラの日

From One ふれあい通信

2011. 11 VOL. 107



大和屋株式会社 住宅事業部
〒360-0031 熊谷市末広 2-118

TEL. 048-527-0001

落葉樹

落葉樹は、庭木としても古くから用いられています。柔らかな新緑の後、夏には葉を茂らせて緑陰をもたらす、冬は葉を落とすので日照を妨げないというメリットがあります。ナツツバキのように美しい花を咲かせるもの、ハナミズキのように落葉前に紅葉するものなど観賞価値のあるものもたくさんあります。

他に人気のある落葉樹としては、エゴノキ、サクラ、スモークツリー、サルスベリ、ハナミズキ、ヒメシャラ、モミジ、ヤマボウシ、ライラックなどが挙げられます。



森の家展示場の落葉樹

エゴノキ

ハナミズキの春と秋

最近人気のあるジュンベリー

食べられます

スモークツリー

ナツツバキ(別名シャラノキ)の春と秋

ヒメシャラ

ライラック

春の芽吹きが楽しみ

秋の終わりには落ち葉の掃除がたいへんかもしれませんが、季節がうつろうようすを肌で感じられるのはすてきですね！

くまがや館 からのお知らせ

くまがや館 ギャラリー予定

10/28(金)~11/9(水)
翠祥会書作展

11/11(金)~11/16(水)
井上司 絵画教室展

11/18(金)~11/23(水)
新島良子
パッチワーク教室展

お問合せ くまがや館 TEL. 048-521-4625

「後悔しないための住まいの作り方教室」

日時: 11/26(土) 13:30 ~ 15:30

場所: 森の家 北欧展示場

テーマ: 「家をつくる時の知識」

「お父さんのお小遣いが増える住まいづくりセミナー」

日時: 11/5(土)・12(土)・19(土) 13:30 ~ 15:30

場所: 森の家 北欧展示場

なるほどなっとく!

疑問に思う事なんでも聞いてください!

住まいづくりでお悩みの方、疑問に全てお答えします。

後悔しない住まいづくりのために、ぜひご参加下さい!!

住まいについて興味のある方ならどなたでも参加OKです。

お問合せ/予約 森の家 北欧展示場 TEL. 048-527-8181

10月号クイズの答え

- ① シオカラトンボ (塩から...)
- ② やきそば
- ③ 土俵(どひょう)

ご応募ありがとうございました!

編集後記

冷暖房のいらぬ期間は短く、そろそろ暖房の用意をしたくなりました。夏のエコ対策につづき、冬も効率よく暖かさを保つ工夫をしましょう。森の家展示場の薪ストーブも出番を待っています♪(くみこ)

なぜなのでしょう

- ① はちみつみたいに甘くはなく、だれかに話すとなくなってしまうふしぎな「みつ」は?
- ② 豚まんにはいないけど、肉まんの中にある動物は?
- ③ ころんだときに出てくるタイのなまはなあに?

同封のハガキにアンケートの回答となぞなぞの答えをご記入のうえご応募下さい。抽選で「スマイリーめがね置き」をさしあげます☆

ホームページ <http://www.morinoie.info>

メールアドレス morinoie@morinoie.info

大和屋株式会社

住まい考

No. 96

パッシブハウス・ジャパンが考えるパッシブハウス・・・『日本型省エネ住宅のあるべき姿を見つけ出す』。大和屋が考えるパッシブハウス・・・同じ様な言い回しをすれば『熊谷型省エネ住宅のあるべき姿を見つけ出す』と言う事になるのですが、今一つしっくり来ないような気がします。もちろんパッシブハウスの、基本的な考え方は変わらないのですが、要は熊谷という狭い限られた地域に合った、パッシブハウスを考えようと言う事です ^_^v

ところが「言うは易く行なうは難し」で非常に難しいというのが実際のところ。熊谷という地域は、皆さんが良くご存知のように、気候面から考えると結構大変な地域で、夏は暑く冬は寒い。夏の暑さは日本で1番の記録を保持 ^_^; だったら、冬はもう少し暖かくていいだろうと言いたいところですが、残念ながら典型的な内陸性気候。正に夏は暑く冬は寒いという場所、それを求めるには、大きな無理が有るようです ^_^;

そんな中、最近は行政の考え方や、あの忌まわしい震災の影響も有ってか、使用エネルギーはもちろん、家の性能・仕様(強度・耐久性・PLAN・高さ等はもちろん、開口部・屋根・外壁・建材・断熱・気密・換気・空調等、快適性に関与する部分)を気に掛ける方が多くなって来ています。それでも地域性とか、その敷地の特性とかまで、気にして家を建てる事はまだまだ少ないようです。しかし、パッシブハウスを建てる場合、その辺の部分についての配慮が非常に重要になってきます。最低&最高気温、方位はもちろん、太陽光エネルギーを考えたりすると、更に多くのデータが必要となって来るのですが・・・ ^_^v

By 川久保

* 住まいについてのご質問お寄せ下さい。どんなことでもご遠慮なく!